2016 年 6 月

NPO法人　学習塾全国連合協議会　東日本ブロック

塾全協東通信

題字：伶齋（白川亮　進ゼミ柏）

塾全協　5 月 29 日のイベント

東日本ブロック総会

【日時】　平成 28 年 5 月 29 日（日）　12:30～13:00

【会場】　アットビジネスセンター東京駅 3 階 302 号室

全国総会

【日時】　平成 28 年 5 月 29 日（日）　13:30～14:30

【会場】　アットビジネスセンター東京駅 3 階 302 号室

第 1 部 中高入試を考える会

【日時】　平成 28 年 5 月 29 日（日）　15:00～17:00

【会場】　アットビジネスセンター東京駅 3 階 302 号室

（JR 東京駅八重洲口より徒歩 6 分、東京メトロ京橋駅・日本橋駅より徒歩 5 分）

【参加費】　4,000 円（会員の方は無料）

第 **2** 部　私学と私塾の新年度情報交換会

【日時】　平成 28 年 5 月 29 日（日）　17:30～19:30

【会場】　アットビジネスセンター東京駅 2 階 206 号

【参加費】　8,000 円

◆

各イベントのレポートは次回、掲載いたします。

学校説明会レポート 2016 （その 1）

佼成学園中学・高等学校（東京都 杉並区　男子校）

日時：2016 年 5 月 23 日（月）10：30～12：40

場所：佼成学園（東京都杉並区方南 2 丁目）

文と写真：NPO 塾全協 全国事務局長・東日本ブロック広報局長 中村基和

（左側の円形の建物は立正佼成会大聖堂、右側が佼成学園。手前の道路は環 7。）

地下鉄丸ノ内線方南町駅を降りて環 7 沿いに 1､2 分歩くと立正佼成会大聖堂、佼成病院、普門館に囲まれて佼成学園中学・高等学校が建っています。ここから隣の駅の中野富士見町までは立正佼成会関係の図書館や幼稚園、出版社などがあり、正に佼成会タウンです。私の塾はこのすぐ近くにあるため、30 年くらい前から中学受験で毎年のように受験者、入学者を出していました。（高校は僅かしか募集しません）最近は近隣の都立高校（富士）が中高一貫校になったため、中学受験の希望者はそっちの方ばかりを向いてしまい、佼成学園を受験希望する生徒が殆どいなくなったので、ここ数年は説明会には行っていませんでしたが、今年数年ぶりに合格して入学した生徒が出たので行って来ました。

まずは校長榎並紳吉先生の挨拶。以下がその要約です。

3 年前、募集がうまく行かなかったが、この 2 年間で回復した。面倒見の良い指導を特色としているが、立正佼成会のバックアップで 3 年前からタブレットを使った ICT 教育、グローバル教育が功を奏している。宗教系ということで心配する人がいるが、佼成会の行事に強制的に参加させることはなく、道徳教育として仏教を教えているだけである。意外と知られていないが、中学もクラブ活動が盛んで、アメフトは日本一。勉強との両立をいかにするか､これが学校の校訓で､野球部やソフトテニス部にも東大を目指す生徒がいる。

☆　☆　☆

次に広報部長南井秀太先生による入試報告と学校紹介。以下がその要約です。

中学の志願者は昨年度の 749 名に対して今年度は 1127 名で 66%増！入学者も 2014 年の 87 名に対して今年度は 135 名の右肩上がり。

父兄に対しては「見える」学校づくりをすすめており、これが信頼につながる。例えば ICT 教育の推進として「1 人 1 台 iPad」を実現し、学校からのお知らせ、学年通信などの各通信物、ほぼリアルタイムの学校行事などの様子を伝達し、保護者の方も閲覧出来る。またロイロノートを使用して生徒一人一人の考えを簡

単に共有できるようになった。

グローバルリーダープロジェクトしては、中 1 のモンゴル異文化体験プログラム、中 2 のマニラ平和学習プログラム、中 3 のタイ、フィールド実践プログラムなど世界に 40 ヶ所ある立正佼成会の拠点をフルに活用し、佼成会のバックアップで 1 人に 3 年間で 30 万円の補助が出されている。世界の人々がどんな所に住んでいて何を食べているかなどを知って初めて「自分達は恵まれている」ことがわかる。これは高校へ入ってから違いが出て来る。

佼成学園では OB による「卒業生チューター」制度がある。東大や早慶などに入った OB が学校に来て在校生にアドバイスしてくれるシステムだが、生徒達は「自分も行けるんじゃないか」と感じる。

☆　☆　☆

次に、卒業生チューターの一人で、中学に入学したときは下から 4 番目の成績だったのが 6 年後には東大に合格したという太田雄介君が壇上に立って「佼成学園は平等な機会を与えてくれるのが特色。チューターは距離が先生より近いので、自分達にとって在校生は『来た道』、在校生にとって自分達は『行く道』になる」と話してくれました。太田君はいわばビリギャルの男版.....ビリー・ザ･キッドとでも言えましょう。（オヤジギャグを出してスミマセン）

☆　☆　☆

さて、最後に中学入試の説明。佼成学園は 2 科 4 科型の入試が基本ですが、その他富士、大泉、三鷹などの都立中高一貫校をモデルとした「適性検査方入試」、英語入試（4 技能型で英検 4 級レベル）など時代を反映した入試方式もあります。1 年間授業料免除の特別奨学生入試もありますが、次年度も学年 10%以内の成績なら授業料免除になります。

☆　☆　☆

学校説明会はどこの学校でも良いことしか言わないものです。佼成学園の場合以前ほど面倒見が良くなくなった（特に下位の生徒に対して）とか、落ちこぼれるとヤバイなどという噂も聞いたことがあります。そのせいか一時受験者が右肩下がりになって行きましたが、ここ数年は大幅アップ。学校改革の成果かも知れません。入学してから授業ペース、内容に食らいついてでも着いて行けることが肝心です。

↑スポーツも中々盛ん。かつては甲子園にも出場しています。

↑コンサートホールとして有名な普門館。カラヤン指揮のベルリンフィルのコンサートもありました。また吹奏楽の甲子園としても知られています。

ＮＰＯ塾全協　第４回「塾長のための英会話研修」

「外国人講師派遣システムのご紹介」　　レポート

日時：2016年 5月15日（日）18:00～21:00

場所：　柏「津々浦々」

講師　塾全協会員　Ransley（ランズリー）先生　　アシスタント・通訳　山本太志先生

参加者：15名

文と写真：NPO塾全協 全国事務局長・東日本ブロック広報局長 中村基和

昨年末の第３回研修の際に「NATIVE講師を塾に派遣する企画」の話が出ましたが、その具体化に向けて、今回は研修会というよりは懇親会という形で塾全協会員のRansley（ランズリー）先生と仕事仲間の外国人講師2名を交えて、英語教育に関しての情報交換会という形で会が催されました。

初めに山本先生の挨拶。「4 技能と言いながら、（塾の）経営者が英語が話せない。ブリティッシュヒルズは敷居が高い。そこでこの企画を考えました。」学習塾でも外人講師を呼びたいところですが、一つの塾単独では経済的に困難の上、仮に講師が見つかっても授業をすっぽかすなどの「不良外人」だったりすることもあり、中々難しい現状です。そこで塾全協会員であるランズリ-先生が財務局長の山本先生からの依頼で一肌脱いでくださることになりました。ランズリ-先生は英会話教室を営む傍ら、都内某私立中高の ALT としても活躍されています。そしてその学校の ALT の同僚を 2 名連れて来てくださることになりました。これなら「優良外人」です。

さて、いらした外人講師の一人は Robert 先生（男性）。Family name は難しいので、Call me Robert とのことでした。彼は、生まれはポーランドでその後ニューヨークのブルックリンで暮らしたあと来日。日本が一番長く居た場所で、奥さんは日本人。現在東京の日野市にお住まいです。会が始まって最初は大きな声で英語でしゃべっていたのですが、段々日本語でしゃべる様になりました。しかもベラベラの日本語！参加者の一人が「“Why Japanese !?” の厚切りジェイソンみたい!」そういえば確かにしゃべり方も顔も似ている！

網一人の外人講師は Kirstaen 先生（女性）。アジア風の美人で、祖父母は中国人。太平洋戦争が勃発したときに中国からニュージーランドまで逃げて来たそうです。年は若く、20 代前半のようです。日本に来てまだ 1 年で、日本語は話せません。調布の辺りに住んでいるそうで、「では、（Robert 先生と同様）あなたも京王線を使っているのですね？」と尋ねたところ“Yes”。実は、私の塾は JR では新宿、京王線では笹塚駅に近くこれはシメタ！と一瞬思いました。ニュージーランドというと私が真っ先に思い起こすのは 1964 年の東京オリンピックで陸上 800m と 1500m で金メダルを獲ったピーター・スネル選手。彼はその前のローマオリンピックでも金メダルを獲っていて、確か 15 年くらい前、ニュージーランドで最高のアスリートとして選ばれた人です。試しに彼の事を知っているかと尋ねたところ、知っていました！

今回は懇親会という感じで催された会なので、具体的に契約がどうのこうのという話は出ませんでしたが、方向的にはNPO塾全協の特別会員になっていただき、会員塾のお手伝いをするという形になりそうです。そうすれば毎週何曜日に必ずという形にならず、各塾が大きな負担をしないで済みそうです。会の終わりのほうでは既にある程度話がつけられたという先生もおられました。

埼玉県県立入試の平均点と次年度の変更点

埼玉県教育委員会から平成28年度入試の平均点が発表されています。

5教科の計は269.4点で、前年の259.1点に比べ、10.3点上がっています。教科別の平均点は次のとおりです。

	28年度	27年度	26年度
国語	57.9	56.0	64.0
社会	63.7	49.1	49.5
数学	51.1	48.1	45.0
理科	39.2	50.3	46.1
英語	57.4	55.6	45.0
	269.4点	259.1点	249.6点

1. 社会、理科の検査時間を40分から50分に変更となります。

   現在、社会及び理科の学力検査はそれぞれ40分で実施しています。学習指導要領に示された思考力、判断力、表現力等の能力をみる問題に対して、受検生がしっかり考えて解答できる時間を確保するため。

2. 学力検査問題の改善

   数学、英語において、取り組み易い問題の比率を増えます。

   学校の判断により、例外的に問題の一部に応用的な内容を含む学力検査（「学校選択問題」という。）を実施することができます。

   来年度「学校選択問題」を選んだ高校は以下の20校です

   浦和　浦和一女　浦和西　大宮　春日部　川口北　川越　川越女子　川越南　熊谷　熊谷女子　熊谷西

   越ヶ谷　越谷北　所沢　所沢北　不動岡　和光国際　蕨　市立浦和

NPO塾全協東日本ブロック　今後の主な予定(2016年度)

8月14日・15日　　1泊2日　第9回24時間英語合宿

9月19日（祝・月）東京 進学相談会

9月22日（祝）　　千葉 進学相談会

10月2日（日）　　埼玉 進学相談会

編集 NPO塾全協東日本ブロック　事務局長　中山和行

〒350-0322 埼玉県比企郡鳩山町今宿229番地

TEU 049-296-1111 FAX 049-296-1111　E-mail　gyqbt650@ybb.ne.jp

NPO塾全協 HP http://www.npojzk.com/